平成３０年度「下松市『人権』を考えるつどい」

人権が尊重される社会の実現のためには、私たち一人ひとりが、人権に関する感覚を磨き、これを人権尊重の態度に結びつけ、行動していくことが大切です。

下松市におきましても、「心豊かで、健やかな、住みよいまちづくり」に向けた諸施策を積極的に推進しております。これまでの取組をさらに広め、市民一人ひとりの人権意識の高揚をはかり、明るく住みよい地域社会をつくるために「下松市『人権』を考えるつどい」を開催します。

主催　下松市　下松市教育委員会　山口地方法務局周南支局　周南市人権擁護委員協議会
周南人権啓発活動地域ネットワーク協議会

後援　下松市人権教育推進委員会議　下松市社会福祉協議会
下松市小・中学校教職員研修会　下松市社会教育委員会議

入場無料

手話通訳・要約筆記あり

【日時】

平成30年**11月13日**(火)13:30～15:30

【場所】

スターピアくだまつ大ホール

【日程】

- 開会行事(13:30～)
- 下松市長あいさつ(13:50～)
- 人権作文コンテスト表彰式･作文発表
- 宇梶　剛士　氏　講演会(14:00～)

演題「転んだら、どう起きる？」

１９６２年、アイヌの母のもと生まれる。
高校球児として甲子園をめざすが途中で挫折。
構成員２，０００人の巨大暴走族の総長に。
荒れた日々の末、収監された少年院で読んだチャップリンの自伝に感動し、役者を目指す。
にしきのあきら氏の付き人、菅原文太氏の弟子を経て、俳優デビュー。
美輪明宏さん、渡辺えりさんの下で役者修行の末、現在はドラマ、映画、舞台と幅広く活躍。

- 閉会行事(15:25～)

お問い合わせは・・・
下松市教育委員会生涯学習振興課
TEL　0833-45-1871
FAX　0833-45-1865